Auto Camp オートキャンプ

JAC JAPAN AUTO CAMPING FEDERATION

第277号 2019年（平成31年）3月15日発行

発行所／一般社団法人 日本オートキャンプ協会　発行人／明瀬一裕
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
TEL 03-3357-2851　FAX 03-3357-2850　E-mail jac@autocamp.or.jp
URL http://www.autocamp.or.jp
facebook.com/japanautocamping/

あなたに夢を。街に元気を。 クーちゃん 宝くじ

この刊行物は宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

今月の話題

キャンピングカーショーレポート（2面）
ニュージーランドのキャンプ事情（2面）
キャンプ場研究会レポート（3面）

夜の常設テントサイト

明るいイメージのキャンプサイト

シンボルとなるクライミングウォール

ペットと過ごせるドギーキャンプサイト

本紙18年4月号で紹介した福岡県那珂川市の五ケ山ダム周辺にオープンする複合アウトドア施設「五ケ山クロス」がこの春オープンする。ダム周辺の地域活性化を目指す。

その中の宿泊施設「キャンプサイト」が3月29日オープン、3月1日から予約が開始される。

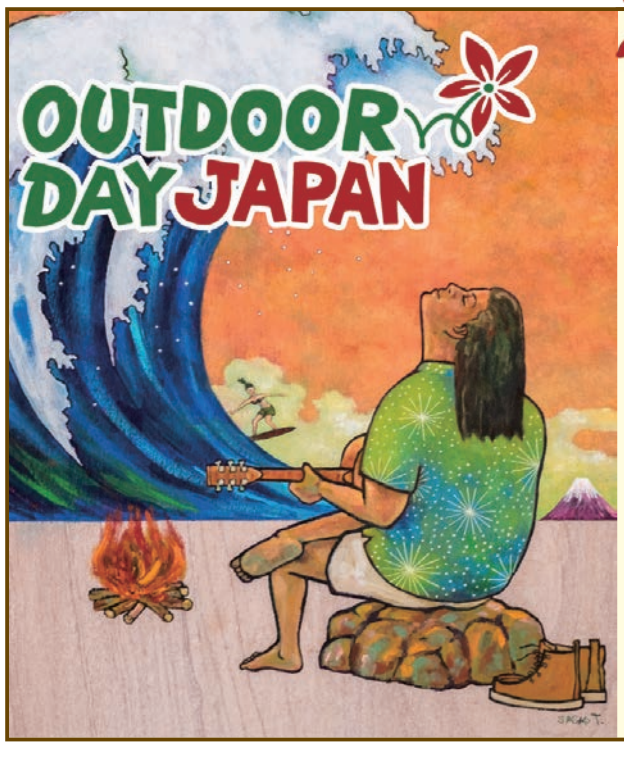
五ケ山クロスは、五ケ山ダムの周辺において「水と緑の調和の中で人々がつどいふれあう」を基本コンセプトとした施設群。物販スペースと飲食スペースを持ち五ケ山クロスの拠点となる「ベース」には「モンベル福岡五ケ山店」が入る。

「キャンプサイト」には新ストーブなどを備えた常設テントサイトや犬と一緒にキャンプが楽しめる「ドギーキャンプサイト」を備えるなど、幅広くキャンプが楽しめる施設となっている。また場内には高さ約8mのクライミングウォールなどを備えた本格的なアウトドア施設となっている。

オープンを記念し3月9日・10日には「キャンプサイト」で五ケ山フェスティバルを開催する。

HAN-KUN（湘南乃風）、DEPAPEPEのライブや「なかがわタコス早食い競争」、BBQ芸人「たけだバーベキュー」のトークショー&クッキングなど豪華ゲストを迎えたイベントを開催予定。大人各日1人1000円。

問い合わせ092-408-8729



都心の森で、見て、触って、体感する日。豊かな自然に感謝しよう。

OUTDOOR DAY JAPAN

2019 TOKYO　入場無料 雨天決行

4/6(土)7(日) 10:00am ～ 5:00pm

都立代々木公園
イベント広場及び野外ステージ、けやき通り（東京都渋谷区）

主催：一般社団法人日本オートキャンプ協会
☎ 03-3357-2851
制作：アウトドアデイジャパン実行委員会
後援：観光庁、環境省、東京都、一般社団法人日本自動車工業会、JAF（日本自動車連盟）、公益社団法人日本観光振興協会

www.outdoorday.jp

2019年の "アウトドアデイジャパン" は、東京・福岡・名古屋・札幌 四ヶ所での開催が決定！

2019FUKUOKA
4/20(土)21(日) 10:00am~5:00pm（入場無料・雨天決行）
舞鶴公園・鴻臚館広場（福岡県福岡市中央区）

2019NAGOYA
5/11(土)12(日) 10:00am~5:00pm（入場無料・雨天決行）
名古屋港ガーデンふ頭ひがし広場

2019SAPPORO
6/15(土)16(日) 10:00am~5:00pm（入場無料・雨天決行）
北海道庁赤レンガ庁舎前庭及び北3条広場（北海道札幌市中央区）

ジャパンキャンピングカーショー2019

高級キャンピングカーと車中泊車の両方に話題を集めたクルマが集中

キャンピングカーライター　町田厚成

今年2月初旬に開かれた「ジャパンキャンピングカーショー2019」では、今後の国産キャンピングカーの方向性を示す興味深い展示車両が数多く出品された。一言でいうと、より本格的に快適性を追求した高級キャンピングカーと、手軽に車中泊を楽しむ簡易的キャンピングカーがはっきりと分かれてきた。

快適さを追求する高級志向の国産キャンピングカーとしては、RVトラストの「TR500C-LH」を挙げることができる。ハイエースのボディカットキャブコンだが、これまでに類例のないレイアウトを実現。運転席・助手席の後ろに、大きめのツインベッドが並んでいるというフロアプランが提案されている。リヤ部分はシートとベッドが兼用となるリビング。スペース効率を上げながら、贅沢な室内空間を実現している。

RVトラスト「TR500C-LH」

マックレーが リリースした新しい「バレンシア520」も注目に値する。ベース車はFUSOキャンター。シャシーとしての堅牢性や安定性がしっかり保証されているだけでなく、床暖房などの快適装備を生かすために、リチウムイオンバッテリーが搭載されている。さらにそれを充電するための2800Wの発電機も標準装備。快適キャンピングカーの先端を極めている。

マックレー「バレンシア520」

トヨタ・カムロードのダブルタイヤ

完成車ではないが、キャブコンのベース車として広く使われているトヨタ・カムロードのリヤダブルタイヤ・シャシーも大いに話題を呼んだ。シングルタイヤに比べて耐荷重面におけるアドバンテージが高く、リヤの許容荷重はかなり補強されている。これはナッツRVとトヨタ自動車が長年の研究を重ねて共同開発したもの。安全性・安定性における信頼性はそうとう期待できそうだ。

このような、伝統的なキャブコンが新境地を開拓していく一方で、ライト感覚の車両が充実してきたのも今回のショーの特徴だった。そのような車両の筆頭に挙げられるのが、バンレボ（バンテック新潟）がリリースした「トヨタシエンタMR・バイブス」。若者から圧倒的な支持を集めているシエンタの2列シートモデルを使ったミニバン感覚のモデルだ。ベース車として使われたのは、シリーズのなかのハイブリッドモデル。そのため電子レンジなどの家電製品が手軽に使えるところに特徴がある。

バンレボ「トヨタシエンタMR・バイブス」

三菱「アウトランダーPHEV-E:POP」

三菱のアウトランダーPHEVを使った「アウトランダーPHEV-E：POP」も同じような狙いを秘めた車両。こちらはポップアップルーフを備えている分、縦方向で居住空間を稼ぐというアドバンテージを発揮している。

若者に爆発的な人気を誇っているジムニーのキャンピングカーも、ついに完成車として登場。スマイルファクトリーが開発した「オフタイムCROSS-ROAD」がそれ。大人2人が寝られるスペースを確保したまま、電源ボックスという名前の電装システムをリヤ側に搭載し、冷蔵庫などの電装品を使えるようになっている。

スマイルファクトリー「ジムニーオフタイムCROSS-ROAD」

キャンピングカー天国！ニュージーランドのキャンプ事情

ニュージーランドは、南半球に位置しており、日本のおよそ4分の3の面積があるにもかかわらず、人口は東京都の半分程度。「人よりも羊が多い」と言われるこの国は、美しい自然が残されており、キャンプや釣り、登山などのアウトドア好きにはたまらない国。そんなニュージーランドのキャンプ事情について紹介する。

アウトドアライター　佐久間亮介

クイーンズタウンにあるキャンプ場

キャンピングカーは旅行に最適なツール

ニュージーランドに来て驚くことの一つがキャンピングカーの多さだ。日本の場合、キャンピングカーを所有しているのは、キャンプ好きが高じた結果、憧れの一つとして所有する人、定年退職をした世代が日本全国を周遊するのに購入するといったケースを多く聞く。しかし、ニュージーランドでは、国内外多くの旅行者に利用されている。キャンピングカーのレンタル会社は、空港近くに拠点を構え、数十台、数百台規模で運営しており、また、普通車のバンを車中泊用に改造したVAN LIFEも至るところで見かける。

VAN LIFEも普及している

レンタルの場合、利用者の多くは外国人で、欧米やアジアなど様々な国の人がキャンピングカーに乗って周遊している姿を見かける。今回、渡航したタイミングが中国の旧正月に重なり、レンタル会社から「旧正月があるため、品薄だ」と言われるほど、中国人の利用も多い。

ニュージーランド国内にはキャンプ場もたくさんあり、宿泊する場所に困るようなことはほとんどない。電源、ダンプステーションも非常に整備されているので、キャンプ場が旅行者にとって快適に宿泊できる場所だと認識されている。いわゆる高規格キャンプ場では、炊事場に共有のフライパンや鍋、皿、カトラリーなども揃っているところも多く、自国で「キャンプ慣れ」をしていない人でもキャンプ場に泊まることがこの国では「普通」のことであるように映る。

共有のキッチンツール

街中から歩いて2分のところにあるキャンプ場も

ニュージーランドの南島に、近年、旅行先として人気が上昇し続けている「クイーンズタウン」という街がある。ワカティプ湖という美しい湖に面した街で、美味しい料理、ワイナリー巡り、トレッキングの拠点などに便利な街だ。この街の繁華街から歩いて2分程のところに「Queenstown Lakeview Holiday Park（キャンプ場）」がある。キャンピングカーでの利用はもちろんのこと、テント泊をすることも、キャビンに宿泊することもできる。東京で言い換えるならば、代々木公園の一部がキャンプ場になっているようなイメージだろうか。ニュージーランドでは、街の中にキャンプ場があり、キャンプ場で宿泊をしながらも、街中の観光も楽しめるような場所がたくさんあるのだ。

トレッキング天国でもあるNZ

ニュージーランド路は、日本同様に右ハンドルで左車線を走行する形式をとる。道幅も広く、田舎道はまっすぐで、北海道を彷彿とさせる。南半球は、日本と季節が逆だ。近年、日本国内では冬キャンプが盛り上がりを見せているが、冬の日本を飛び出して、異国の夏のキャンプを楽しむのもアリかもしれない。

NZ最高峰マウント・クックを望みながら

AUTO CAMP
キャンプ業界の“今”が解る必読の一冊。
オートキャンプ白書 2018
-冬だってキャンプ-
2017年のオートキャンプ業界を、全国的なアンケート調査をもとに分析!
キャンパー
●'94～'17 年のキャンプ人口の推移
●キャンパーの中心世代と同行者
●年間の平均キャンプ回数
●キャンプの形態
●キャンプをする動機の変化
●好きな過ごし方の変化
●どんなキャンプ場を希望するか
オートキャンプ場
●全国オートキャンプ場の施設数
●平均的な施設規模
●施設内容
●全国平均の利用料金
●管理上の問題点
●キャンプ場の保険
●平均稼働率
●オートキャンプの将来性
キャンプ用品
●2017年の市場動向
●用品別の需要動向
クルマ
●キャンピングカー保有台数　●需要動向

申し込み
〒160-0008　東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
一般社団法人 日本オートキャンプ協会 白書係宛
TEL.03-3357-2851　FAX.03-3357-2850
E-mail jac@autocamp.or.jp　URL http://www.autocamp.or.jp

キャンプ場経営研究会 2019レポート

北は北海道から西は島根県まで22名が集まった。

19年2月19日（火）・20日（水）に東京代々木のオリンピック記念青少年総合センターにて、キャンプ場関係者が集まり「キャンプ場経営研究会」が開催された。北は北海道から西は島根県のキャンプ場まで約22名が集まり2日間にわたり外部識者の講演やキャンプ関係者間での現況報告や議論がなされた。

初日は①日本政府観光局（JNTO）より訪日外国人のインバウンド需要にどう対応していくかの講演と、②自販機の収入を原資にコストをかけずにWi-fi導入できるテルウェル東日本のサービスを紹介。①では国によって買い物と宿泊にかける費用やリピーターが何を求めているかの違いの他、外国語対応はそれほど神経質にならずとも、英訳した掲示板などを予め用意しておくことで十分に対応している施設の事例が紹介された。②では冬季閉鎖となるキャンプ場でも運用できるかという質問に対して、年間を通じた需要予測でバランスをとることで設置している事例などの説明がなされた。

2日目はマイアミ浜オートキャンプ場の吉川文子氏、勝公平氏からスライド写真を交えた「あえて平日に開催している満月マルシェ」の取り組み事例や外国人対応経験の発表がなされた。

訪日キャンパー歓迎のアイディアを説明するマイアミ浜オートキャンプ場の取り組み

その後は約5時間、昼食を挟みながら、各キャンプ場関係者から課題や現況・新年度計画の報告があり、様々な議論がなされた。平日稼働の工夫、建物やインフラの老朽化の問題、SNSなどでの情報発信の方法、災害対応・危機管理、予約システムや料金プランの見直し、シニア雇用や地方での求人方法、ペットの受け入れやグランピングニーズへどう対応するかなど、いくつものテーマに全員が参加し、地域が違えば悩みも異なることに新しい気づきが得られた様子だった。

参加したキャンプ場はいずれも課題を持ちながらも新年度予算は対前年プラス計画。その上で、当協会としては、「近年はキャンプの多様化が進み、そうした変化に対応することが必要」とし、参加キャンプ場からはキャンパーの変化をよく観察し、利用者の声に耳を傾け、経営者の熱意が伝わるキャンプ場づくりを目指すようにしていきたいとの感想が話された。

ディスカッションでは活発な議論が繰り広げられた。

QRコード決済のPayPayを導入

埼玉県「ケニーズ・ファミリー・ビレッジ」

同キャンプ場は他にもFelica方式のQUICPay、アンドロイドペイ、アップルペイ、iDや電子マネーのnanaco・Edy・Suica・PASMOにも対応している。 問い合わせ:042-979-0300

埼玉県飯能市にある「ケニーズ・ファミリー・ビレッジ」で1月19日からスマホ決済サービス「PayPay」での支払いが可能になった。

「政府はインバウンド含め国を挙げてのキャッシュレス化の促進しており、会社として取り組むべきとの判断が前提条件にあった」と同キャンプ場の川口泰斗氏は話す。

また、中小規模の店舗ではキャッシュレス決済をした場合、政府は消費者にポイント等で還元すると想定されるため、増税後の需要減退への改善策として活用でき、付加価値としていち早くキャンプ場利用者の囲い込みができるとの判断もあったという。

運営側としてはクレジットカードより手数料が低くコストのスリム化につながり、現金を勘定する量が減りレジ締めが楽になったという。

早速ペイペイを利用したキャンパーからは「キャンプ場でペイペイのポイントが使えるのは嬉しい」「現金を持ち歩かなくて済むのは助かる」など導入を喜ぶ声があがっており、今後の利用拡大に期待を寄せている。

全国各地に点在する駐車場や空き地を車中泊・テント泊スポットとして保険付きシェアリングサービス「Carstay」が本格稼働。

スマートフォン、タブレット、パソコン向けの専用ウェブサイト「Carstay」は国内外の旅行者が車中泊・テント泊スポットとして登録された駐車場や空き地を検索・予約、決済し、評価を行うことができるサービス。全国各地の駐車場や空き地が車中泊やテント泊スポットとして可視化され、旅行者に有料で貸し出されるシェアリングサービスは日本初。

また、駐車場や空き地の所有者と利用者は、Carstayが三井住友海上火災保険株式会社に加入している「車中泊保険」を付保することができ、設備の破損、利用中の怪我、利用者同士のトラブル、騒音などが補償される。

現在、80カ所で全国各地のRVパーク、キャンプ場、一般家庭、駐車場などの所有者が同サービスに登録されている。所有者は車や二輪車を活用する旅行者向けに有料（500円税込～）で貸し、さらに特産品の製作・農山漁村の仕事や祭りなど、地域ならではの体験を登録することもできる。また、3月21日・22日にはつくば市が開催するイベント「つくばVAN泊」（8面で紹介）に出展、登壇者として同社代表の宮下晃樹氏が登場する予定だ。

問い合わせ：03-3546-9329　URL：https://carstay.jp/

Loppi
JAC入会が、ローソンのロッピーで可能に。
ロッピーからのお申し込みで支払い手数料が無料。
パソコン・スマホから、QRコードでローソンチケットから入会手続きが可能に。
ローソンにあるロッピーの端末
ローソンでの手続きの流れ
下記の画面に従って操作すればその場で手続きが完了
1 2 3 4

インバウンド対応のお祭り検索アプリがリリース

SNSやブログなどを活用したインバウンド向け事業を推進するTravel&Work(兵庫県神戸市)が、伝統芸能から地元イベントまで日本各地で開催されるお祭りを検索できるアプリ「J-FestGuide」をリリース。日本には、大小含めて年間約30万近くのお祭りが開催されるとされ、それらをアプリで検索できるようになったのは業界初。ダウンロード料金・掲載料ともに無料で、英語・日本語の両言語に対応できる。また、グーグルマップと連携し、お祭り会場までの誘導もしてくれる。さらに、新しく登録された情報はプッシュ通知でユーザーにお知らせするので、PR効果もあるという。

アプリ名: J-FestGuide
・価格: 無料
・対応OS: Android4.4以降、iOS11.0以降のiPhone、iPad、iPad touch
・アプリダウンロードページ:https://learnjapanese123.com/omatsuri-app/

バイクツーリングに便利なアプリがリリース

バイク業界とITを結びつけることを目指すインターファーム(東京都渋谷区)が、バイクの駐車場やツーリングスポットを探すことができるアプリ「バイク駐車場&ツーリングスポット検索」を18年5月にリリース。バイクを駐停車できる場所が少ない・見つかりにくい課題があることに加え、14年からアクティブに活動するバイカーが年々減少している問題点があることから、それを解決するものとして開発。

この度19年2月に、ライダーにとって走り甲斐があるとされる〝峠〟の情報を新たに追加。峠には、歴史や絶景名所、バイクのエンジン音を思う存分堪能できるといった魅力があり、アプリで情報を配信することでバイカーの活動をより活発化させる目的がある。近日には滝情報を追加する予定。

自然科学やアウトドアをテーマにしたYouTubeチャンネルを配信

趣味系の雑誌を出版するエイ出版社(東京都世田谷区)が、インフルエンサーマーケティング事業を中心に推進するUUUM(ウーム・東京都港区)と協力して、YouTubeチャンネルにてオリジナル番組「じゆけんTV」を配信する。主導はエイ出版社の子会社であるピークス(東京都世田谷区)。

同番組は、子どもたちの知的好奇心を満たすことを目的としたエデュテイメント(教育とエンターテイメントを組み合わせた造語)分野として配信し、アウトドアや自然科学をテーマに幅広いネタを提供する。またYouTubeチャンネルにて提供するのは、若年層にも興味を持ってもらうための施策で、バラエティ要素を盛り込みながら多くの人にも見てもらえるような情報を発信する予定。

■チャンネル名:CUUUE(キュー)　■チャンネルURL:https://www.youtube.com/channel/UCJTvrlMK7Ajr-SrmLCYHCVw

キャンプの作法 その88

どうやって使うの？レトロな電灯の楽しみ方

ビューティフルキャンピング

左／約80年前のレイルロードランタン。中央／1950年代のアドレイク社のレイルロードランタン。右／1960年代のボーイスカウトの懐中電灯。

世の中にはいろいろなコレクターがいます。キャンプの世界でいうなら、コールマンのランタンの収集家あたりが分かりやすい例でしょうか。我が身を振り返ってみると、うちにもキャンプに使うガラクタが山盛り。そのなかにあれこれと買い揃えていた古い電灯があります。今回はそんなユニークな電灯をご紹介しましょう。

まず、最初は80年ほど前の米国のレイルロードランタンです。レイルロードランタンとは鉄道などで働く人のための照明で、デザインは多種多様。私の持っているものは現在の単1、単2といった規格とは異なる昔の大きな乾電池で動かします。といっても、ランタンの中身は空っぽだし、当時の乾電池は今では製造されていません。私は当時の乾電池を模したケースを作って、そのなかにボックスを仕込んで配線し、現代の電池で点灯できるようにしました。手提げのほか、背面の折りたたみ式のハンドルを掴んで時代劇に出てくる御用提灯のようにも使えます。

次はちょっと見ただけでは使い方の分からないレイルロードランタンです。1950年代の米国・アドレイク社のもので、2つの豆電球で照射範囲を切り替えられる設計。同社は1857年の創業以来、鉄道関係の部品を製造しているメーカーで、いまも健在。肝心のランタンの使い方はというと縦置き、横置き、吊り下げと、何通りにも使えて実に便利です。こちらも中は空っぽ。アメリカでしか流通していない規格の懐中電灯用電池が必要なため、こちらも単1×4本仕様の電池ボックスを自作して使えるようにしました。

最後はL字型の懐中電灯。ミリタリーアイテムとして見かけるデザインのもので、手ぶらにできるよう大きなクリップが背面に付いています。私のものは軍用品ではなく、1960年代のアメリカのボーイスカウトのもので紋章がデザインされているのがポイント。

いうまでもなく現代の電灯は性能もよくて扱いも簡単です。「わざわざ、古いものを使わなくても……」という方もいるかもしれません。ただ、私自身が好きなアスタルジックなキャンプスタイルに馴染むものと考えると、ビンテージ製品に行きついてしまいます。純粋なキャンプ用品であれば、コールマンのランタンのように愛好家が多いけれど、電灯はそうではないだけに、私の悩みは同好の士が見つからないことでしょうか(笑)。

左／最初に紹介したレイルロードランタンのバッテリー。大昔の乾電池を私が再現して、筒の中に現代の乾電池が使えるボックスを収めています。これをランタン内に入れて点灯させます。中央／レイルロードランタンの背面には可倒式ハンドル付き。右／2つの豆電球が取り付けられているのが分かりますでしょうか?

ビューティフルキャンピング(ペンネーム&活動名)
ファッション誌、ファッション広告を中心に編集・執筆を行う。2011年春から、キャンプ空間をスタイリッシュに演出する楽しみ方「ビューティフルキャンピング」を広めようと活動中。
http://beautifulcamping.net/
https://www.facebook.com/BeautifulCamping

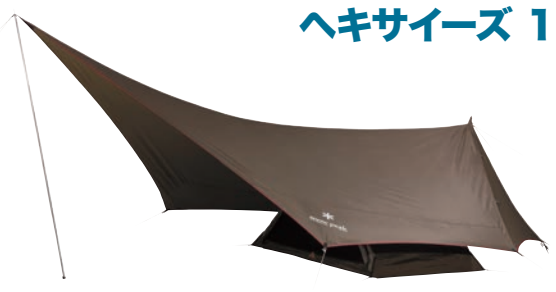
The 89th F.I.C.C. RALLY IN JAPAN
世界のオートキャンプファンが羽鳥湖高原に集結!
The 89th 第89回 FICCオートキャンプ世界大会
F.I.C.C. RALLY IN JAPAN
「FICCラリー」は「キャンプ」という共通の趣味をもつ人々が、国籍を超えて同じ時を楽しむインターナショナルなイベントです!
2019.9.28 SAT ▶ 10.6 SUN
■開会式：9月28日 午後3時～
■閉会式：10月5日 午後4時～
■開催地：福島県天栄村 羽鳥湖高原
詳しくは下記ウェブサイトで　第89回FICC世界大会　検索 CLICK!
http://www.89thficcrally.com/
主催：第89回FICCオートキャンプ世界大会実行委員会
共催：福島県(予定)・天栄村(予定)・一般社団法人日本オートキャンプ協会
Official Sponsor
LOGOS OUTING EQUIPMENT
Official Supporter
Ogawa　UNIFLAME　福島民報社　I&I GROUP　rfcラジオ福島　福島民友新聞社　Hobby

NEW ニューモデル情報
最新のアウトドアグッズを紹介

新構造の脚元に注目
モンベル マルチ フォールディング テーブル ワイド

天板の高さを3段階に調整できる「ハイローザシステム」という独自構造を採用したモンベルの新作テーブル。この構造のおかげで、脚がフレームに当たらないようにデザインしているのも特徴。ウッドのようなプリントを施した天板はリバーシブルになっており、どちらも耐水性・耐候性に優れた素材を使用した。（税抜1万9500円）モンベル・カスタマー・サービス06・6536・5740

ソロテントの新型
スノーピーク ヘキサイーズ 1



吊り下げ式のインナーテントにタープがかかったソロ向けのスノーピーク新製品。

タープは前室になり、窮屈になりがちな今までのソロテントとは一線を画すスタイルに設計。タープは六角形にすることでテントの後方部も多い、雨よけの役割を果たす。収納サイズは62×19×23㎝とコンパクトで、ツーリングでも使えることと間違いなし。（税抜3万9800円）スノーピーク0120・010・660

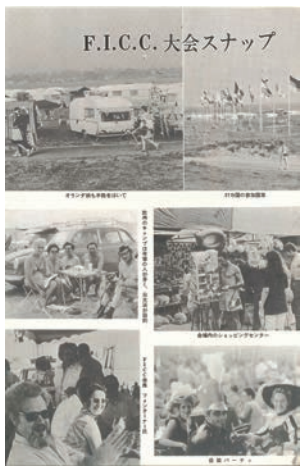
点灯時間は最大500時間
ロゴス　LOGOS ランタン330

330ルーメンを搭載したロゴスの新作LEDランタンは、満タン充電すると最大500時間もの連続点灯時間をもつ強者。眩しすぎない明るさで、目に優しい程よい光が魅力。無段階調節ができる調光で、環境に合わせたライティングを試してもらいたい。防水機能付き。（税抜3300円）ロゴスコーポレーション・コーンシューマ係0120・654・219

待望のキャリーが登場
チャムス ハッピーキャンピング フォールディングワゴン

荷物の持ち運びに便利なワゴン。キャンプだけでなくフェスでも大活躍なアイテムだが、人気ブランド「チャムス」も今季に満を持して発売することが決定。ブランドカラーであるブルーとオレンジの配色を採用し、中央にロゴをプリントして個性が出るデザインに。デコボコ道も難なく転がすこともでき、これからのキャンプでぜひとも使っていただきたい。（税抜1万3800円）チャムス表参道店03・6418・4834

The 89th 第89回 FICCオートキャンプ世界大会 F.I.C.C. RALLY IN JAPAN
世界大会がやってくる



本紙2月号で紹介した日本人が初めて参加した第31回FICCオートキャンプ世界大会の報告書が寄せられた。この大会に参加した石塚明逸氏が大切に保存していたものだ。

フランスノルマンディーで開催された大会の詳細が記されている。

70年8月1日から10日までグランヒル海岸で行われたこの大会には26カ国、キャンパー1万人、キャラバン3000台、テント1000張りが集まった。

現在、世界遺産であるモンサンミッシェルやカレーサンブリュー観光に混じり、会場ではピンポンやバレーボールのトーナメントが行われるなど観光以外には場内でのどかなイベントが行われたようだ。

報告書には次のように書かれている。「プログラムで特に面白かったのは4000家族とグループにそれぞれナンバーがあり、その1割をラッキーナンバーとして同ナンバーを作り、同ナンバー同士連れだって銀行に行くと、銀行がキャンププレゼントとして賞金と大型懐中電灯をくれる。子ども達はサンドイッチマンのようにプラカードに自分のナンバーを持ち歩き、大人達は挨拶替わりに『君のナンバーは?』と聞き合い、すぐに友だちになれた。夜の仮装舞踏会は各国それぞれ民族衣装で参加し、ヨーロッパ人が心底から楽しんでいるのを見て、その大らかさと、面白さに感激した」とある。

その報告書の大会の感想に次のような文章がある。「彼等は国家も仕事も自分があってこそであり、仕事から解放されるバカンスこそ人間回復であり、働くだけが人生ではないという。もっと人間らしい生活のあり方を考え、また日本の自然の美しさを鑑賞してもよい時期が来たのではなかろうか」。

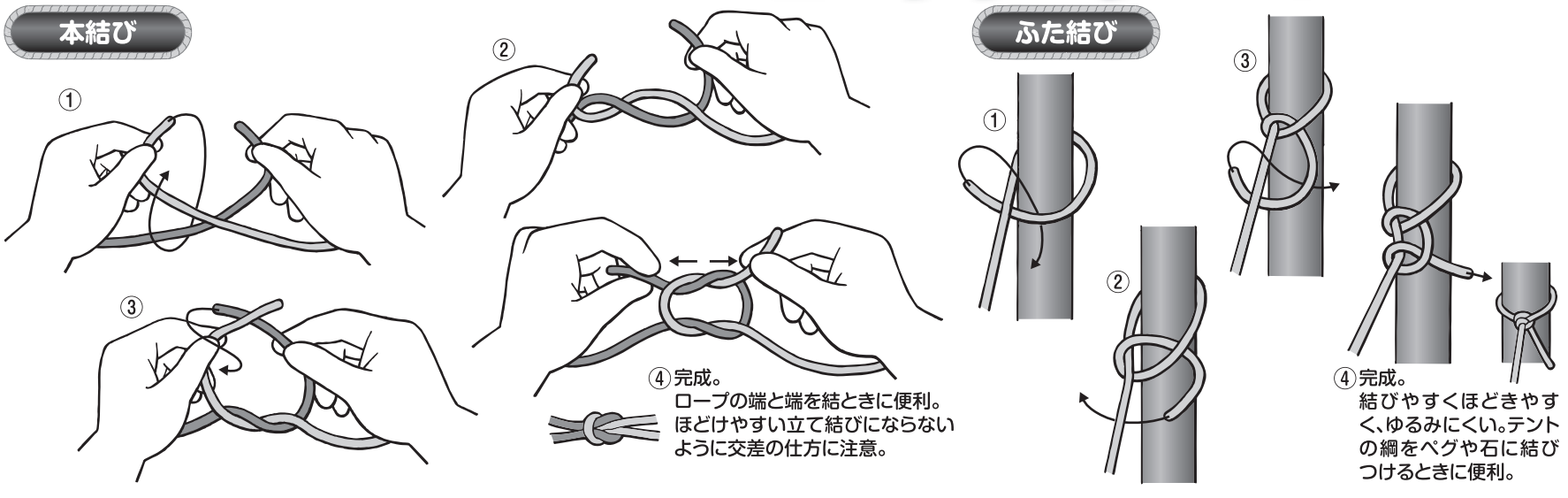
開催当時から50年近く経った現在、日本は経済では世界に冠たる国となったがバカンスなどの考え方は50年前と大きく変わっていないのではないかとも思える。

そんな考え方の違いを直接感じることができる機会が今年9月、日本にやってくる。

FICCオートキャンプ世界大会・FICC（キャンピング・キャラバニング・オートキャラバニング連盟）が開催する、世界のキャンプの祭典。会場では、各国のキャンパーがパーティー始め、会場で行われる様々なイベントを通して、世界各国のキャンパーと交流を語る一大イベント。今年の9月28日（土）～10月6日（日）福島県天栄村でこの世界大会が開催される。http://www.89thficcrally.com/

フランス大会の中身

知っていると役に立つロープワークその2



秋冬カラーをまとった新作ギアに注目

ロゴス 2019・2020年秋冬新作展示会

2月6日(水)～8日(金)に新宿で開催されたロゴスの「2019・2020年秋冬新作展示会」。今回登場したアイテムの中で気になったのは、秋冬カラーを採用したキャンプギアと、寒い場所で活躍するウォーム系アイテム。前者は、オレンジのようなマロンカラーのような優しい暖色系を採用。ロゴス定番の控えめなグリーンやクリーンなホワイトとは異なり、秋冬のイメージにピッタリな色を全面に押す。同色はテントやチェア、収納ケースなどキャンプで使えるアイテムに採用している。後者は、チェアに載せて使うシートやアウターの中に着込むベストにウォーム機能を搭載し、電気の力で温めるテック系グッズ。バッテリーなどから発熱体へ電気を送り、各所が暖められて熱を発する仕組み。シートもベストも屋外で使うことを想定しており、使い勝手を優先してUSBケーブルで接続して電気を送り込む。春夏の展示会と比べてキャンプ用品の数は多くないものの、キラリと光るアイテムが揃った内容だった。

※紹介した商品は、予告なく仕様の変更や発売延期になる可能性あります。

ノルディスクが新作テントを発表

ノルディスクジャパンは、グランピングスタイルの新商品「Midgard」を19年秋に日本で先行発売する。同テントは、メインとなる「THRYMHEIM(スリュムヘイム)」と拡張する材料となる「VIMUR(ヴィムル)」を結合することによって、周囲の環境やグループサイズ、旅行の目的に合わせてキャンプサイトを自由にレイアウトすることができ、それらを総称して「Midgard(ミッドガルド)」と呼ぶ。

北欧諸国の歴史的な教会や集会場の外観からインスピレーションを得た独創的なデザインのメインテントに加え、用途に合わせて小さなテントを組み合わせることで寝室・ダイニング・収納スペースなど、それぞれの使い方に合わせた設営が可能となる。素材は、いずれもコットンとテクニカルコットンの混紡素材。

近年、日本での先行発売が続く同社だが、オートキャンプの盛り上がりやグランピングの流行など、キャンプの楽しみ方に広がりを見せる日本やアジアの市場を意識しての商品投入だ。本国デンマークを含む、全世界では、20年に発売予定。

商品詳細

「**THRYMHEIM 9.2 Basic Cotton Tent**」約 330×330×270cm(設営時)／約 40×85cm(収納時) 重量:フライシート 17.3kg／ポール 7kg　価格は262,000 円(税別)。

「**Vimur 5.6 Basic Cotton Tent**」約 240×240×206cm(設営時)／約 37×75cm(収納時) 重量:フライシート 11.5kg／ポール 3kg　価格:143,000 円(税別)。

「**Vimur 4.8 Basic Cotton Tent**」約 240×207×134cm(設営時)／約 33×24cm(収納時) 重量:フライシート 8.5kg／ポール 1.7kg　価格は120,000 円(税別)

女子キャンプ日記

こいしゆうか

芝生と裸足と白ワイン

ニュージーランド人はよく裸足になっている。スーパーでも、キャンプ場でも。怪我が怖くないの？なぜ？と、ニュージーランドをよく知る旅の仲間に尋ねたら「僕も不思議に思って聞いてみたんですよ。そしたら、〝足の裏の自由を奪わないでくれ〟ですって。」と、ふふっと笑って返してきた。なんだかものすごい国に来てしまったようだ。

クライストチャーチからクルマを借りて、ひたすら南に進むキャンプ旅。1日目は、街から1時間ほどにあるキャンプ場〝アシュバートン・ホリデーパーク〟芝生いっぱいの公園のような場所で、だけれども街から近いことを忘れるほどの広さと静かさ。隣には車中泊をしている若い女子たちがショーツとタンクトップをラフに着替えて芝生にシートを広げるキャンプ場にはシャワー室にドライヤーまであった。キャンピングカーがずらっと立ち並んだところにひっそり自分たちのクルマを置いてテントをたて(もしくはテント設営も少し面倒くさいと横に広げっぱなしにしつつ、すぐに芝生に座り込んだ。だんだん靴もうっとうしくなってきて靴下を脱いで、さっき買ってきたばかりの白ワインをあけて、日本から持ってきたGSIのワイングラスに注ぐ。まだ日は長い。「今日はクイーンズタウンのレストランでご飯を食べようか」「ワインとラムがいいね」そんなたわいのない話をしながら、『この場所では裸足で過ごすことのほうが正しい』そんな気さえもしてくる。

ニュージーランドのキャンプは混み合っていても、焚き火がなくても、楽しい。それは、芝生がきれいだからなのか、当たり前にある山々が湖があまりにも美しすぎるからなのか。例えばテントを設営するとき、すぐ隣にいたチェアでくつろぐカップルと目があう。ニコッと笑顔でHi!と挨拶をかわす。たぶんおそらく、そういう単純なことなんだと思う。

夏でも日が長い。17時でもまだ明るく、暗くなるまで5時間ほどある。日本でのキャンプだったら、そそくさと焚き火をつけて夜の準備にとりかかるけれど、乾燥しているこの国では焚き火もバーナーもほとんどつけることができない。その代り共有キッチンがあって、そこで家と変わらないように料理も作れる。調理器具も皿もあったりする。南にあるクイーンズタウンという街の徒歩すぐで行けるキャンプ場にはシャワー室にドライヤーまであった。キャンピングカーがずらっと立ち並んだところにひっそり自分たちのクルマを置いてテントをたて(もしくはテント設営も少し面倒くさいと横に広げっぱなしにしつつ、すぐに芝生に座り込んだ。だんだん靴もうっとうしくなってきて靴下を脱いで、さっき買ってきたばかりの白ワインをあけて、日本から持ってきたGSIのワイングラスに注ぐ。まだ日は長い。「今日はクイーンズタウンのレストランでご飯を食べようか」「ワインとラムがいいね」そんなたわいのない話をしながら、『この場

女子キャンプコーディネーター／イラストレーター。ゆるいエッセイマンガなどを得意とするイラストレーター。

AUTO CAMP
キャンプ場の建設・管理・運営のノウハウを一冊に
キャンプ場建設・管理運営マニュアル
老朽化対策 リニューアル計画と効果
建設の運営から、老朽化対策などリニューアルの内容も網羅
建設マニュアル
●整備の基本方針
●用地選定の要件
●適正規模
●必要施設
●ユニバーサルデザインの導入計画と留意点
●レクリエーション施設計画
オートキャンプ場管理マニュアル
●安全管理　●維持管理
●リニューアル
運営マニュアル
●管理運営計画図
●管理運営の基本方針
●事業面から見たオートキャンプ場の特異性
●管理運営形態
●運営計画
●利用促進対策
●売上げ指標
資料編
●オートキャンプ場設置基準
●関連法律・条例・通達
●オートキャンプ場施設レイアウト事例

申し込み
日本オートキャンプ協会
ウェブサイトから
「オートキャンプ」で検索
「キャンプの資料」のページより
お申し込み書がダウンロードできます。
一般社団法人 日本オートキャンプ協会
〒160-0008　東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
TEL.03-3357-2851　FAX.03-3357-2850
E-mail jac@autocamp.or.jp　URL http://www.autocamp.or.jp

イベントカレンダー

4月6日(土)・7日(日)	**アウトドアデイジャパン2019東京** (東京都代々木公園)
4月20日(土)・21日(日)	**アウトドアデイジャパン2019福岡** (福岡県舞鶴公園)
5月11日(土)・12日(日)	**アウトドアデイジャパン2019名古屋** (愛知県名古屋港ガーデン埠頭)
5月18日(土)	**オートキャンプの日** (全国のキャンプ場)
6月8日(土)・9日(日)	**JAC近畿の集い** (和歌山県グランパス白浜)
6月15日(土)・16日(日)	**アウトドアデイジャパン2019札幌** (北海道赤レンガ庁舎前赤プラ)
6月22日(土)・23日(日)	**JAC北海道オートキャンプ大会** (北海道マオイオートランド)
6月下旬	**第19回オートキャンプ東北大会** (秋田県)
7月26日(金)～8月6日(火)	**FICCオートキャンプ世界大会** (フランス・シャトーブリアン)
9月15日(土)・16日(日)	**公認オートキャンプ指導者認定講習会** (北海道札幌市)
9月28日(土)～10月6日(日)	**第89回FICCオートキャンプ世界大会** (福島県天栄村)
11月30日(土)・12月1日(日)	**公認オートキャンプ指導者認定講習会** (兵庫県西脇市日時計の丘公園)
2020年1月	**公認オートキャンプ指導者認定講習会** (東京都)

「JAC近畿の集い」開催決定

6月・和歌山県グランパスで

近畿在住の日本オートキャンプ協会の個人会員が集まるキャンプイベント「JAC近畿の集い」が、6月8日(土)・9日(日)に和歌山県白浜町のオートキャンプ場「グランパス」で開催されることが決定した。

会場のオートキャンプ場「グランパス」は南紀白浜温泉や様々なアクティビティが満喫できるグランパスリゾート白浜の敷地内に位置し、外湯巡り、白浜の名勝三段壁洞窟、千畳敷やパンダで有名なアドベンチャーワールドなどを便利に楽しめファミリー層にも大人気のJAC会員キャンプ場。

今回はチェックイン時間を早めてキャンプ場での滞在時間を長くしており、更にはオプションで前泊、後泊のプランも用意されるので参加者にはゆったりと南紀白浜温泉を満喫できる企画になっている。

「JAC近畿の集い」は近畿地区の会員キャンパーの交流を目的としたものだが、近畿地区以外の会員及び一般のキャンパーももちろん参加できる。

申し込みなどの詳細はJACウェブサイトで。
www.autocamp.or.jp/?P=7826

スマートフォンはこちらから

「しあわせの丘リゾート」でオーナー募集

千葉県勝浦市にある「オートキャンプ場しあわせの丘リゾート」では新しいキャンプ場オーナーを募集している。

同キャンプ場は、オートキャンプサイト90台、34棟の宿泊施設の他、管理棟、キャビン、露天風呂を備え、場内にはサクラや梅など様々な樹木が植えられた散策路があるのが特徴。

その他、チビッコプールやアスレチック広場、温水シャワー、コインランドリーなども設けられている。

広さは5万6807㎡で場所は外房線勝浦駅より約2・9キロの場所にある。

勝浦中央海水浴場から2キロの場所にあり、スーパーや病院のある勝浦市街にも近い。

問い合わせ・オーネスト03・5562・5201

編集室から

近年キャンプ場建設にまつわる相談が多くなっている。

多くは企業の担当部署など、ある程度年配の人だが、先日相談に来た方は、20代の若さで、仲間とキャンプ場を始めようとしているという。

仕事はウェブなどの映像関連の自営業で、キャンプ場でも今の仕事が続けられるので、キャンプ場を「開拓」しながらオープンさせたいと話す。

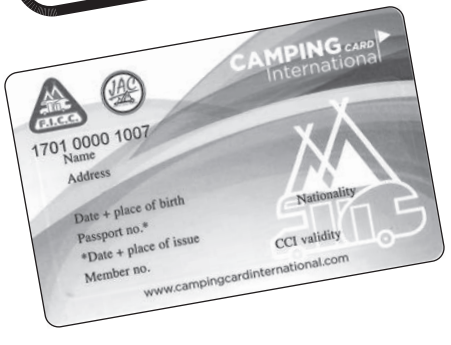
90年代前半にはサラリーマンから「脱サラ」したキャンプ場オーナーが多かった。その殆どがキャンプにのめり込み自分のキャンプ場を持ちたいと思い始め、キャンプ場をオープンさせた。オープンまでのハードルには場所の問題など様々なことが当時もあったようだが、意外と家族が反対しているという話は聞かなかった。まだ男性優位の時代だったのだろう。

前述の20代キャンプ場オーナー希望の青年の旦下の悩みは、キャンプ場の場所と奥さんの了解だという。奥さんが賛成してくれないというのだ。「脱サラ」キャンプ場オーナーの時代の話しをすると「そんな時代に生まれたかったですね」と笑っていた。

(さ)

仲間とつながろう

JAC入会のご案内



JAC会員になると…

- 「オートキャンプハンドブック&ロケーションガイド」「JACオリジナルステッカー」をプレゼント
- 毎月広報紙「オートキャンプ」がお手元に
- 世界のキャンパーとつながる
- 国内の様々なイベントや講習会などに参加

様々な提携サービスも

スポーツオーソリティーでの買い物

アメリカ、キャンピングカーの旅エルモンテRVジャパン

OTSレンタカー
北海道でキャンピングカーの旅OTSレンタカー

オリジナルグッズ発売中

ご入会は! 詳しくはJACホームページで(「オートキャンプ」で検索)

【お問い合わせ先】一般社団法人 日本オートキャンプ協会 〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F TEL.03-3357-2851 FAX.03-3357-2850
〈ホームページ〉http://www.autocamp.or.jp/ 〈Eメール〉jac@autocamp.or.jp

ペットと一緒にグランピング！ペット同伴OKの日帰り&宿泊プランが登場

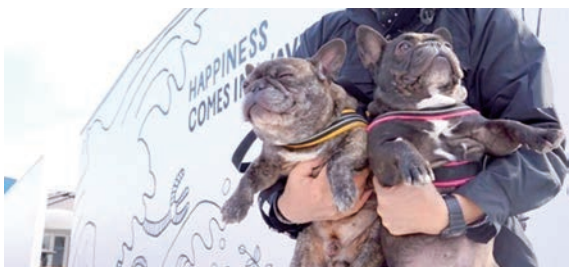
南房総の豊かな自然を満喫できるアウトドアリゾート施設『THE CHIKURAUMI BASE CAMP』に、以前より利用者からの要望が高かった、ペットと一緒にグランピングが楽しめるペット同伴プランが登場。

朝日も夕日も美しい南房総の海辺の散歩やウォーターアクティビティ（ウェットスーツ、サーフボードのレンタル有）、インスタ映えするウォールアートを背景にした写真撮影、カフェのテラス席でのティータイムなど、思いのままのひと時を過ごすことができる。ゲージのレンタルやペットシートの用意もあるので、手ぶらで気軽に利用できるのも魅力だ。

予約は同施設の公式予約サイトにて受付。ペット同伴プランは部屋数に限りがあるため、予約時に備考欄にペット同伴を記入するが必要あり。

※宿泊は小型犬から大型犬まで可能。他の動物については事前に問合わせを。トイレシート、清掃用品、足拭き用タオル完備。ゲージ（レンタル料金1日3240円）

公式サイトURL:
https://chikuraumi.basecamp.style



大佐山オートキャンプ場 バレンタインイベント レポート

岡山県新見市にある大佐山オートキャンプ場で2月9日（土）～11日（月）にかけて『愛を込めて感謝を伝える日』としてバレンタインキャンプ企画が開催された。期間中は家族連れキャンパー達が集い昨今人気の「冬キャンプ」を満喫していた。

初日は「スウェディッシュ・トーチづくり」を開催。参加者は薪の形をキレイに整えて、円になるように組みあげていた。

全員で普段の焚き火とは違う「炎」を囲み、炎が落ち着いた頃にそのスウェディッシュトーチで焼きマシュマロやそれをグラハムクラッカーとチョコで挟んだスモアを楽しんだ。翌日・翌々日は「木製コースターづくり」や、ほんのり積もった雪を眺めながらの「スタンプラリー」を楽しんだ。

大佐山オートキャンプ場では毎月イベントを企画している。一度チェックしてみてはどうだろうか。

大佐山オートキャンプ場 URL：http://www.0380.jp/

つくばでVANLIFEイベントを開催！

国内初のバンライフサミット「つくばVAN泊2019」が、3月21日（祝）と22日（金）に茨城県つくば市にある、つくばエキスポセンター・つくば中央公園に隣接したSEKISHO INNOVATION PARK（仮称）で開催される。（主催 つくば市）

同イベントは、クルマで移動しながら暮らし・働く「バンライフ」を先駆的に実践する「バンライファー」に着目し、地域活性化、シェアリングエコノミー、リモートワーク、防災など、「SDGs」の達成や地方創生の課題解決に向けたヒントを探ることを目的とする。

JAXA新事業促進部J-SPARC＊プロデューサーの菊池優太さんによる、トークセッションの他、マルシェやコーヒーフェスティバル、スノーピークのアウトドアオフィスモニター体験などコンテンツが豊富。入場無料。公式HP：https://tsukuba.tomorrow-labo.jp/

読者プレゼント

ロゴスの2019年新作ランタン「LOGOS ランタン330」を1名様に

ロゴスが今年発売した新作ランタン「LOGOS ランタン 330」は、誤点灯防止の２度押し点灯や電池残量お知らせ機能、そして長押しによる無段階調光など初心者キャンパーでも扱いやすいランタン。それを今回は１名様にプレゼントする。明るさは最大 330 ルーメンで、弱モードなら最大 500 時間の連続点灯をマーク。ホワイトカラーでどんなサイトにも馴染みやすいデザインも特徴。IPX4 の防水性能を搭載し、多少の雨なら当たっても問題なし。新作が気になってしょうがない人、またどんなランタンを買おうか迷っている人は、ぜひ応募して試してみてはいかがだろうか？

応募要領：ハガキに住所・氏名・電話番号（必須）・一般か会員か（一般の方は本紙を見た場所）・本紙の感想、をご記入の上、下記までお送り下さい。
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町 13-2 清重ビル2F 日本オートキャンプ協会
3月号P係。4月15日締切。 ※応募者の個人情報は本企画のみに使用し6カ月以内に破棄します。